沖縄県・がん患者さんのための療養場所ガイド1
竹富町・与那国町編　掲載エリアマップ



はじめに

本書は、主に沖縄県八重山郡竹富町・与那国町にお住まいの方々のために、琉球大学医学部附属病院がんセンターが、関係者の協力を得て作成しました。

どなたでも、がんと告げられたときに、頭が真っ白になるような大きな衝撃を受けて、動揺するのは当然のことです。どこで診てもらったらよいのだろう、すぐに（沖縄）本島の病院や、東京の大きな病院に行かなくては、と思ってしまうかもしれません。

しかし、がん医療は大病院だけで行っているものではありません。多くのがん医療は、沖縄県立八重山病院（以下、八重山病院）や石垣島徳洲会病院（以下、徳洲会病院）で行えますし、みなさんの地元の診療所で行えることもかなりあります。さらに、八重山病院、徳洲会病院および本島の医療機関と地元の診療所が連携することによって、より多くのがん医療を竹富町・与那国町にお住まいのがん患者さんに提供できるようになっています。

そこで竹富町・与那国町にお住まいの方々に、

（1）八重山医療圏（竹富町、与那国町、石垣市）のがん医療の現状についての正確な情報

（2）お住まいの地域で、安心して質の高いがん医療が受けられることをお伝えすることを目指して、本書を刊行しました。

2011年に八重山医療圏（竹富町、与那国町、石垣市）で新たに診断されたがん（上皮内がんを含む）は269例（男性152例、女性117例）でした*。このことから、竹富町・与那国町では毎年20名以上の方ががんと診断されていると推定されます。一生のうちに、2人に1人は何らかのがんにかかるといわれるほど、がんはすべての人にとって身近な病気です。

本書が、竹富町・与那国町にお住まいのがん患者さんやそのご家族に少しでもお役に立てれば幸いです。

* 平成27年度沖縄県がん登録事業報告書